



青子  
BLUE 

FOR  
ADULT  
ONLY





前回のあらすじ

教会で青子は男からの執拗な責めを受けて

執着と殺意の狭間で「第五魔法」を使うことを決意する。

アオコ  
私は明日  
街を去る

明日  
キミと初めて  
会った  
倉庫にまたまえ

表して  
ただ来るだけで  
良い

それが  
最後の  
契約の証だ

青子は男との  
出会いの場の戸を開く……

殺して……

殺るっ!!

うるさいッ!!

イイ

イイ

イイ

イイ

イイ

イイ

殺——ア!!

ボクのものに  
なると……ね……

トク……

!?

!?

!?

!?

!?

!?

!?

!?

!?

!?

!?

!?

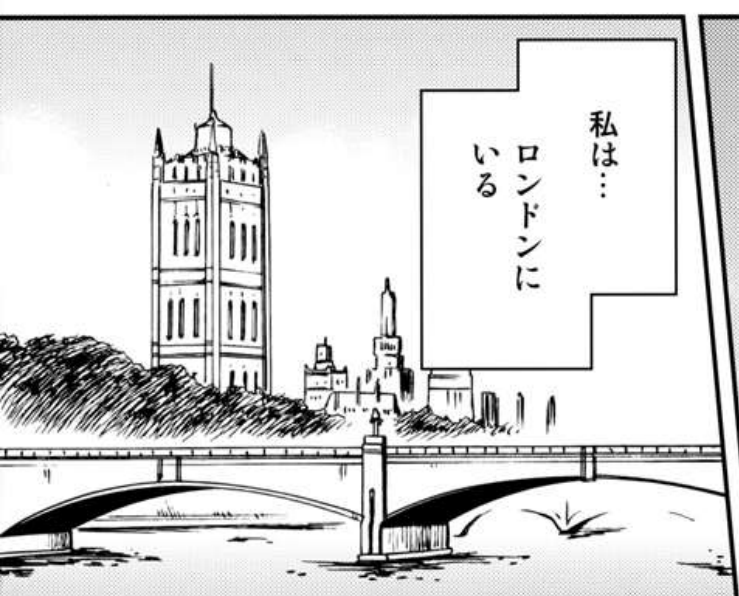


私は…

あんたを…っ



殺  
ツ!!



私は…  
ロンドンに  
いる



あれから—





はい そのまま  
固定してー



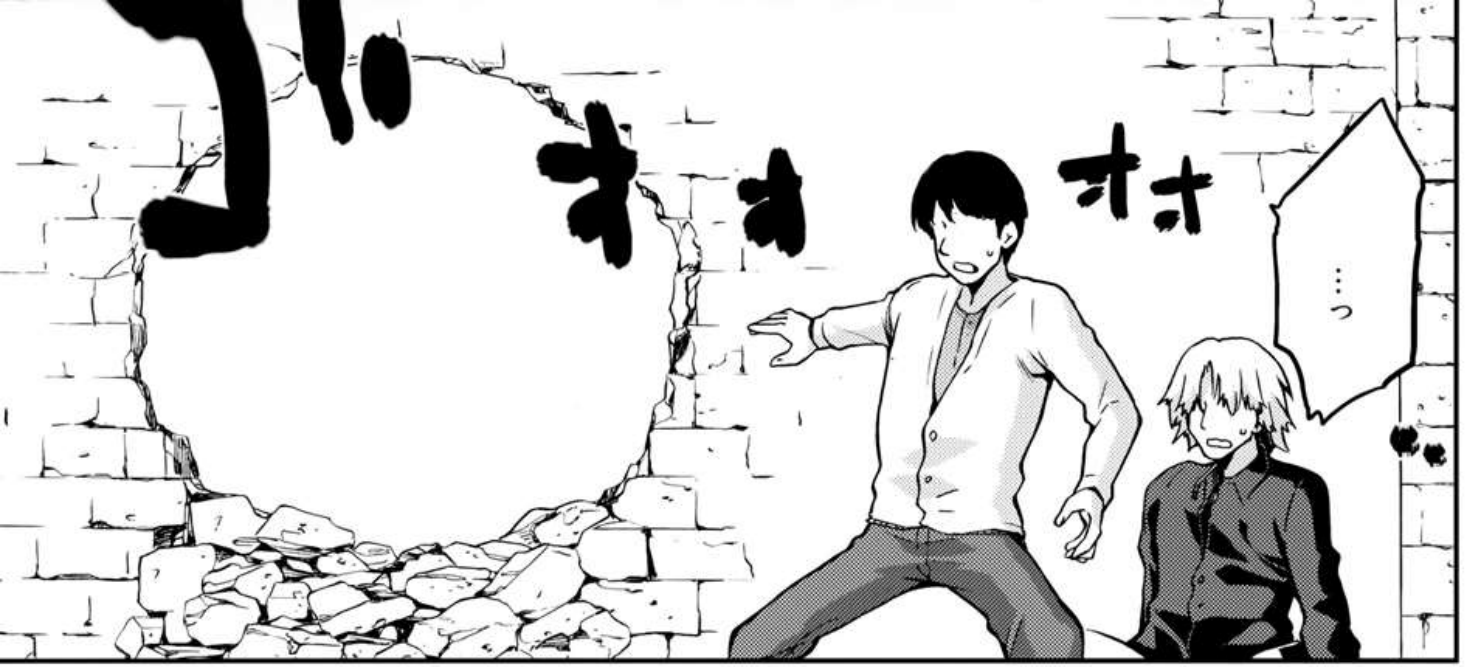
魔法どころか  
なぜ時計塔に  
来れたかも  
分からんな

どう見る  
あのアオザキとは  
とても…

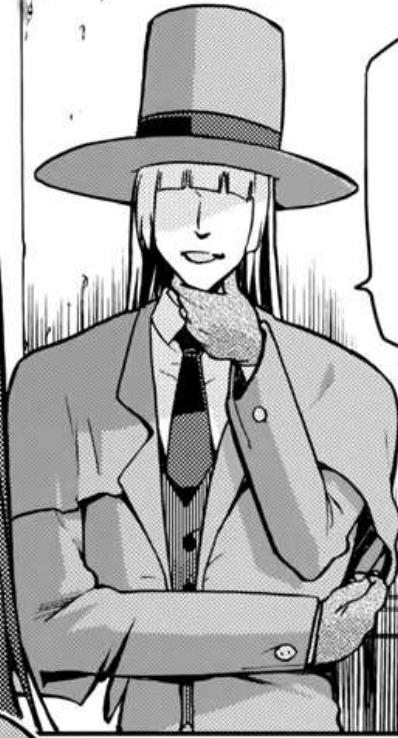


噂によればー  
有力な後ろ盾に  
困われてるとかー

ヒキ













なっ...!?

アオコには  
私を楽しませる  
義務があるのだよ

キミは私のモノだが  
私はキミのモノではない...

勘違い  
するものではないな









快感だけじゃなく  
視覚も  
弄られている？

キィィィ

見分けも  
つかないなんて…

ニセモノの  
ハズなの…

本物  
としか…



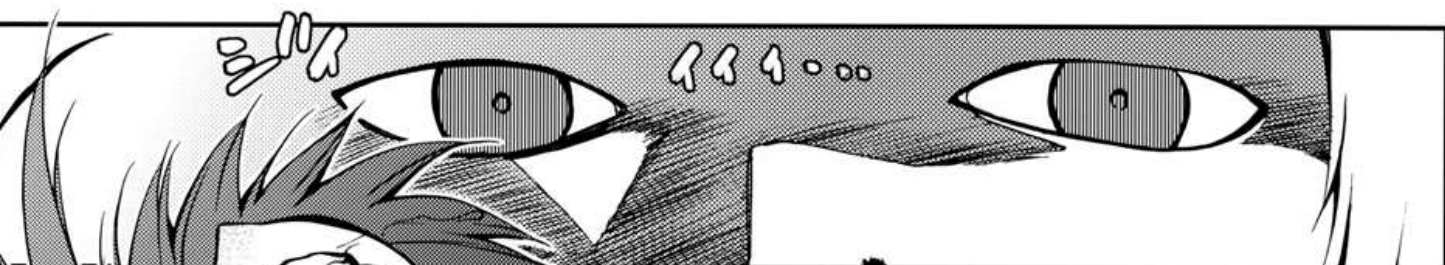
やれやれ…  
簡単に  
流されるものだ

これだから  
卑しいメスの  
躰は難しい

ハズなの…

















またアイツの  
思い通りに...

だめ  
違う...

勝手に  
楽しんでやるから...

そこで  
見れば  
...いいわ



やめ



確かに  
楽しませてくれるな  
アオコ  
キミの…  
おねだりは  
実に痛快だよ

ば…ちがつ…

今…されたら…っ





なんで…  
こんなつ…



ぜんぜん  
…ちが…









…またあ…

…どうして…



…あ…

…あ…









アオコ  
キミは  
私に捧げて  
ないモノが  
あるだろう？



…あ

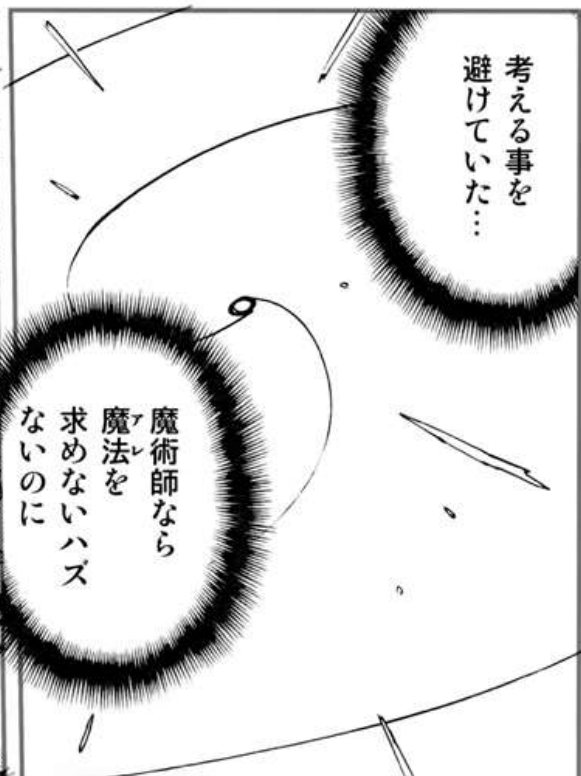


たえれば…  
それにっ  
たえればっ…



この<sup>イカスカッ</sup>魔女殺しも  
魔法の魔力量には  
耐えられんだろうが

一瞬流れる  
快楽で  
キミの精神が  
焼き切れるかも  
しれんな



考える事を  
避けていた…

魔術師なら  
魔法を  
求めないはず  
ないのに







魔法も胎盤も  
全て  
明け渡してこそ

真に私の  
モノになるのさ



どうするなんて...  
決まってる...

私の感情を  
乱すヤツは  
絶対許さない...

私を...  
ここまで変えた  
アンタは...





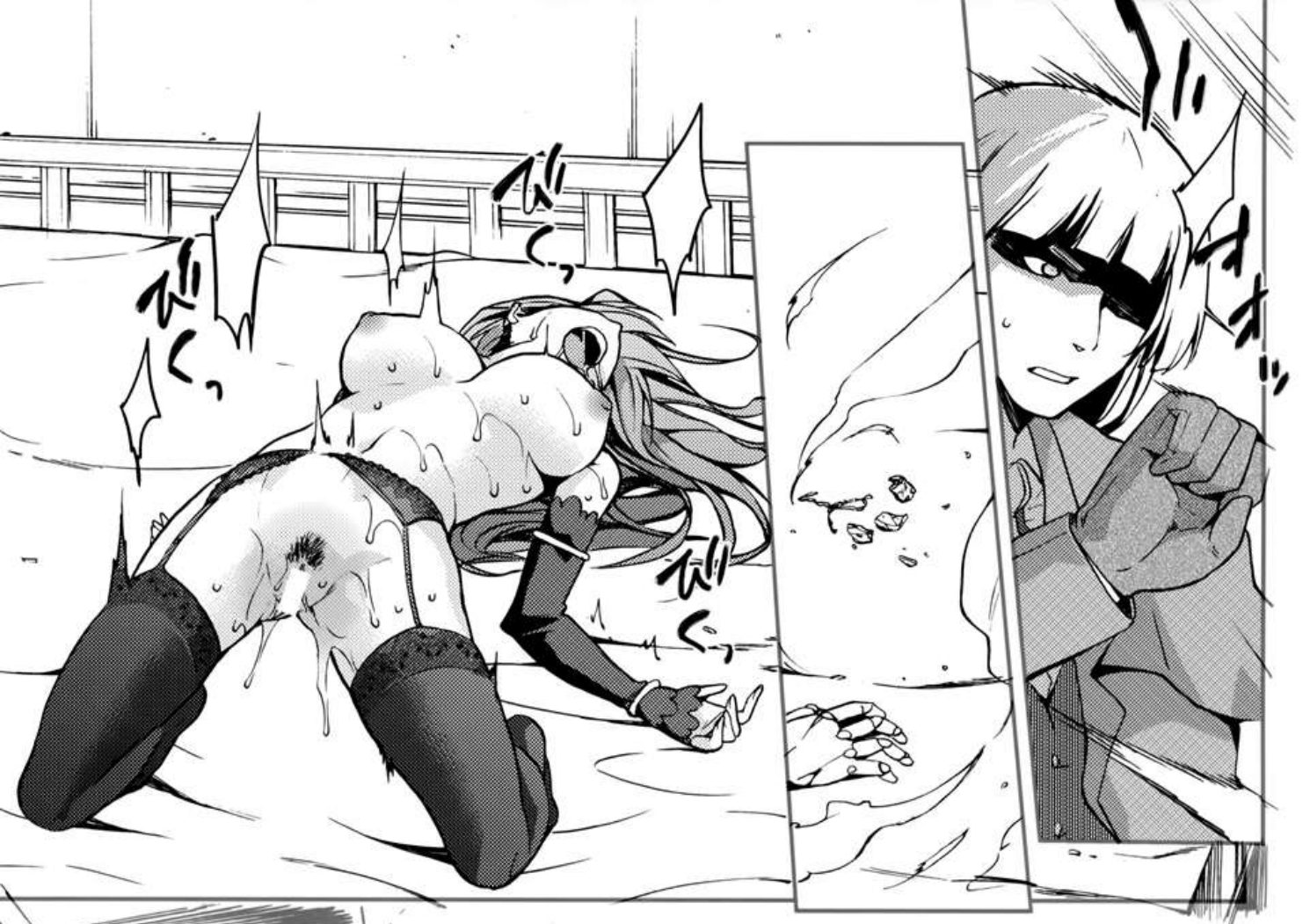
生ぬるいのよっ！

殺すくらゐじゃ



— 告げる

— 秩序は、  
ここに崩れ落ちた



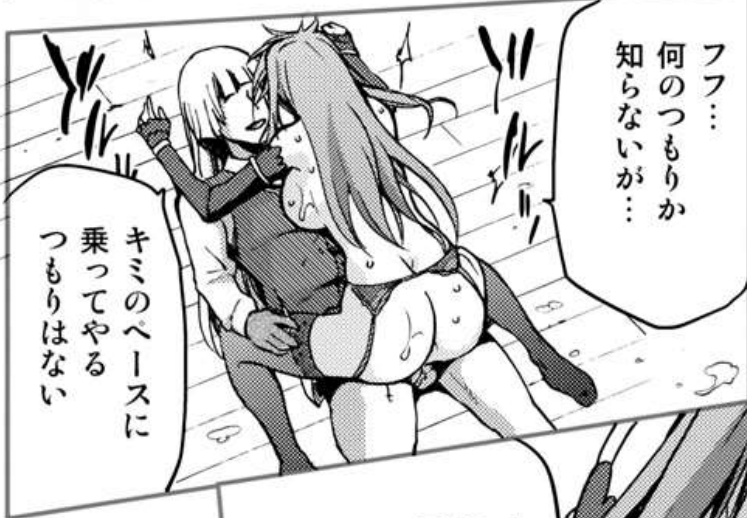
精神が  
焼き  
切れたか…っ





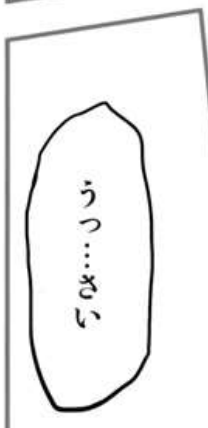






キミのペースに乗ってやるつもりはない

フフ…  
何のつもりか  
知らないが…



うっ…さい

本当に  
無防備な  
子宮で  
孕んでしまう  
気分はどうかね？

ちゅっ



アタゴこときので  
孕むわけ  
ないでしょ…っ

この種無しっ…

なっ…

あううう



言ったでしょ…

アタの  
フライド  
一つ一つ  
ぶっ壊して

屈服させて  
やるの

あう

あう

あう



だからっ

全部  
吐き出させてっ

まいった

…言っまで  
…っ

あう

あう





ハッ...  
面白...

面白いぞ  
アオザキ  
アオコツ!



特別だ

産むことを  
許してやる...!

何度でも...

何度でも...



孕ませて  
やるっ！



バツカじゃ  
ないの…っ

今まで  
そうやって…

ブラフ  
かまして  
きたくせに…







女一人  
孕ます  
度胸なんて  
無いんでしょ？

どうせ

く...

びしょ

ちゅ  
ちゅ  
ちゅ



...ねえ？

はぁ  
はぁ

特に...  
焦がれた  
姉貴の...  
妹なんて...

はぁ



ん  
あ  
あ

クク！

ハハハ！



キミは私だけの所有物だっ

素晴らしいよアオコ  
忘れるな

あ...

—ああ  
やっぱり...  
私...は...っ

あま...  
あま...

あま...  
あま...

あま...

あま...  
あま...

あま...

あま...







ふ...ふ...

もう  
逃がさんぞ

誰が...  
逃げるって？

そう...  
もう  
とつくと...

私...は...

ん  
は...う

く  
ちゅ  
ちゅ

く  
ちゅ  
ちゅ

い  
ちゅ





勝負は...  
かな...ら...  
す...

そう...  
ね...  
でも...

今回は...  
痛み分け...で  
どうかね...

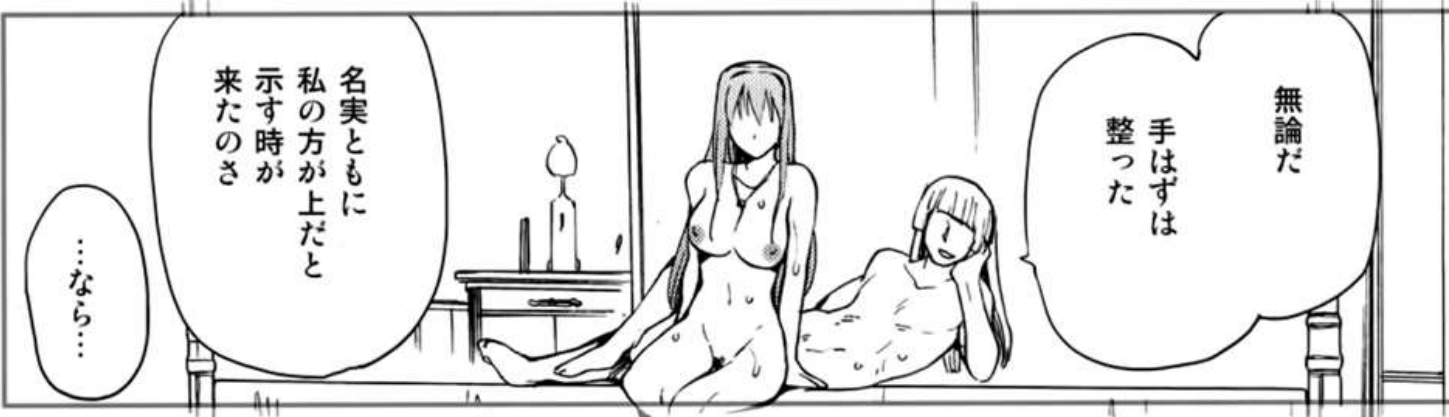






あの話  
本当？

姉貴に  
仕掛けるって…



無論だ

手はずは  
整った

名実ともに  
私の方が上だと  
示す時が  
来たのさ

…なら…



…アンタ  
死ぬわね

バカな…  
私は…

いえ  
アンタは  
死ぬ

そして

これから  
ポコポコ  
産まれる  
落とし胤が…

アンタの  
魔術一門を  
めちやくちやに  
ぶっ壊すわ…

魔術師としちや  
死ぬより  
無念ってヤツね…

そうか…  
その状態を  
維持していたのは…

受精卵を  
保存するため  
だったか…

私の勝利は  
揺るがんよ  
アオコ

前祝いに  
可愛がつてやろう

…そうね  
最期に  
楽しみましょう

さようなら  
コルネリウス



# 編集後記

読んでいただきありがとうございます！  
BLOGのコメントなどの要望に合わせて  
青子BLUE IFエンドモノ出してみました。  
色々賛否あるかと思いますが、  
今回はなんかちょっと和姦っぽい雰囲気になってます。  
いわゆる殺し合いより、  
グレーな感じですが。  
なんとなくタイプムーンっぽい感じにはなったかなと…

本来出すはずだった桜本は申し訳ありませんが、  
次回コミックトレジャーになるかと…  
またよろしくお願いします。

2016年8月14日 C90

印刷所:大陽出版様

サークル:ジョウ・レン騎士団

**kiasa**

青子  
BLUE 

連絡先

wayanajin@yahoo.co.jp

HP

<http://blog.livedoor.jp/ishihiromasa58-jyouren/>



Presents

ジヨウ・レン騎士団